

GROUND、物流ロボット研究・開発拠点設立

Edited By LogisticsToday On 2018/08/09

GROUND（グラウンド、東京都江東区）は9日、物流・流通業界に特化したロボットソリューションや先端技術について独自に研究・開発を行うR&Dセンター「pLayGROUND」（プレイグラウンド）を千葉県市川市に設立すると発表した。

新センターでは、人手不足、物流オペレーションの複雑化など物流・流通業界が抱える課題を解決するロボットの実証実験をはじめ、その物流オペレーションの研究・開発を行うことにより、早期実用化や最適化を図る。

また、さまざまな先端技術を融合させた新たなソリューションの提供も目指す。将来的には、ロボティクスの世界的なリーディングカンパニーとの連携や共同実証も視野に入れている。

大和ハウス工業が開発した物流施設「DPL市川」内に「インテリジェント・ロジスティクス・センター・プロト」内に設立した。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/323180>

Copyright © 2019 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.